

発泡絶縁用コンパウンド

項目	密度	MFR (21.18N)	引張強さ ¹⁾	切断時 伸び ¹⁾	誘電率 (1MHz)	誘電率 (1MHz)	誘電正接 (1MHz)	設計 発泡率	発泡 タイプ	ベース 樹脂	用途	特長
試験法	JIS K 7112	JIS K 7210-1	JIS K 6251	JIS K 6251	JIS C 2138	発泡後の 計算値	JIS C 2138	NUC法	-	-		
単位	g/cm ³	g/10min	MPa	%	-	-	-	%				
銘柄												
DFDJ-4960IE	(0.922)	(1.9)	13 ²⁾	650 ²⁾	2.28 ²⁾	1.5	0.0001 ²⁾	50	化学発泡	HP-LDPE	発泡、高発泡、同軸ケーブル (7Cサイズ以下)の絶縁用	化学発泡剤を含むコンパウンドで、均一で微細な独立気泡が得られ、減衰量の少ない発泡体が得られる。押出加工性に優れ、ケーブル全長にわたり、静電容量の変化率が小さい。

() はベースレジン値を示します。

- 1) 2mm厚圧縮成形シート、ダンベル状3号形、引張速度500mm/min
- 2) 未発泡状態にて測定した値を示します。

注) 本カタログの数値は代表的な値を示したものでありますから、本材料使用上の手引きとしてのみご使用下さい。

フォーム／スキン用コンパウンド

項目	密度	MFR (21.18N)	引張強さ ¹⁾	切断時 伸び ¹⁾	脆化温度 (F50)	誘電率 (1MHz)	誘電正接 (1MHz)	設計 発泡率	発泡 タイプ	ベース 樹脂	用途	特長
試験法	JIS K 7112	JIS K 7210-1	JIS K 6251	JIS K 6251	JIS K 7216	JIS C 2138	JIS C 2138	NUC法	-	-		
単位	g/cm ³	g/10min	MPa	%	℃	-	-	%				
銘柄												
DGDN-3364	0.946	0.80	26	210	< -76	2.33	0.0001	-	非発泡	HDPE	電話ケーブルのスキン層	高速押出性に優れ、表面が滑らかなケーブルが仕上がる。熱安定性、耐磨耗性に優れている。
DGDJ-3485	0.95 ²⁾	1.1 ²⁾	14 ²⁾	290 ²⁾	< -76 ²⁾	2.34 ²⁾	0.0003 ²⁾	40	化学発泡	HDPE	電話ケーブルのフォーム層	細線にきわめて薄く高速被覆が可能で、微細均一な発泡層が得られる。加工安定性、耐老化性に優れている。

- 1) 2mm厚圧縮成形シート、ダンベル状3号形、引張速度500mm/min
- 2) 未発泡状態にて測定した値を示します。

注) 本カタログの数値は代表的な値を示したものでありますから、本材料使用上の手引きとしてのみご使用下さい。